

令和8年度木津川市予算案について

～子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市木津川の実現に向けて～

令和8年2月

木津川市長 谷口 雄一



木津川市

市制20周年を迎え 未来への一步を踏み出し

木津川市政を強力に推進

一般会計予算案 376億6,500万円

(対前年度比 11億2,200万円 3.1%増)

令和7年度365億円を上回る 過去最大規模



令和8年度 一般会計予算案の概要

市長としての任期4年間の総仕上げとして、また市制20周年を迎える本市を次代に引き継ぐため、所信表明で示した「子どもや若者が将来に向けて希望を持てるまちづくり」、「すべての方が住み慣れた地域で暮らせるまちづくり」という2つのビジョンの実現と、『第2次木津川市総合計画後期基本計画』に掲げる7つの基本方針に基づく重点施策を推進し、まちの将来像「子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川」の実現に向け、“市民目線”に立ち、“柔軟かつ的確”に、“スピード感”をもって、まちづくりを力強く進める予算としました。



令和8年度 一般会計予算案の概要

〔主な新規施策〕

- インクルーシブ公園遊具整備等事業（P 7）
- 市内保育所等紙おむつ無償提供事業（P 8）【物価高騰対応】
- こども計画策定事業（P 10）
- こども誰でも通園制度導入給付費（P 10）
- RSウイルス母子免疫ワクチン定期接種事業（P 13）
- 市制施行20周年記念事業（P 21）
- 特別史跡指定関連事業（P 25）
- 農業者クマ被害防止資材購入費補助金（P 26）【物価高騰対応】
- 貸上げ応援支援補助金（P 28）【物価高騰対応】
- ほ場整備事業（高田区・観音寺区）（P 30）
- 鹿背山消防団詰所新築事業（P 32）
- 防災用品購入費補助金（P 33）【物価高騰対応】
- 防犯対策機器購入費補助金（P 34）【物価高騰対応】
- 木津駅東地区事業化検討調査事業（P 38）
- 蓄電設備設置補助金（P 40）【物価高騰対応】
- 公共施設包括管理事業（P 46）



令和8年度 一般会計予算案の概要

〔主な拡充施策〕

- 小学校給食費負担軽減事業（P 11）
- 重層的支援体制整備事業（P 15）
- 手話言語等コミュニケーション支援事業（P 16）
- 若者会議開催費（P 22）
- 産業競争力強化支援補助金（P 27）【物価高騰対応】

〔主な継続事業〕

- 小学校体育館空調設備整備事業（P 9）
- 高齢者健康増進・移動支援モデル事業（P 18）



まちの将来像

子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川

まちづくりの基本方針

基本方針1
ともに「学び」「喜び」「成長し」
未来を生きるこどもを育む
まちづくり

基本方針2
誰もが生き生きと、
生涯元気で暮らせる
まちづくり

基本方針3
一人ひとりが認め合い、
力を発揮できる
まちづくり

基本方針4
人・資源・立地を活かし、
未来を拓く産業の
まちづくり

基本方針5
災害などから市民を守り、
安心・安全に暮らせる
まちづくり

基本方針6
快適で住みよい生活環境と、
豊かな自然に恵まれた
まちづくり

基本方針7
効果的・効率的な行政運営と
市民にかかれた
まちづくり

基本方針 1

ともに「学び」「喜び」「成長し」
未来を生きるこどもを育むまちづくり

ポイント

市制施行20周年記念関連事業として、城山台公園内にインクルーシブ遊具を設置し、すべてのこどもの心身の成長の場づくりを充実するとともに、これまでから実施しているこどもの「遊び」を通じたイベントを当該公園内に設置した遊具をシンボルとして実施することにより、こどもや保護者の交流を育む機会づくりと、子育て世帯が喜びと楽しみを感じながら子育てを営み、次代の社会を担うこどもたちが健やかに成長することができるまちづくりを推進する。

○事業内容

- ・インクルーシブ遊具整備
- ・こどもの遊びイベント開催
こどもや保護者同士の交流を深め、地域コミュニティの育成を図るため、令和9年3月（予定）に城山台公園内でイベントを開催



担当課/担当者

こども未来課 課長 五十嵐 由恵

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1229 (直通)

ポイント

市内保育所等では、園児が園生活の中で利用する紙おむつ及びおしりふきについて、必要に応じて各家庭で名前を書いて保育所等に毎日持参いただいております。各園児用として個別に管理しているが、市が一括して購入・無償提供することにより保護者の負担と、保育士の個別管理による業務負担の軽減を図る。

○今後のスケジュール（予定）

令和8年4月～5月：納入業者選定

令和8年6月：業者決定・契約締結、保護者・施設等への周知

令和8年7月～：事業開始



担当課/担当者

保育幼稚園課 課長 比志島 哲也

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1212（直通）

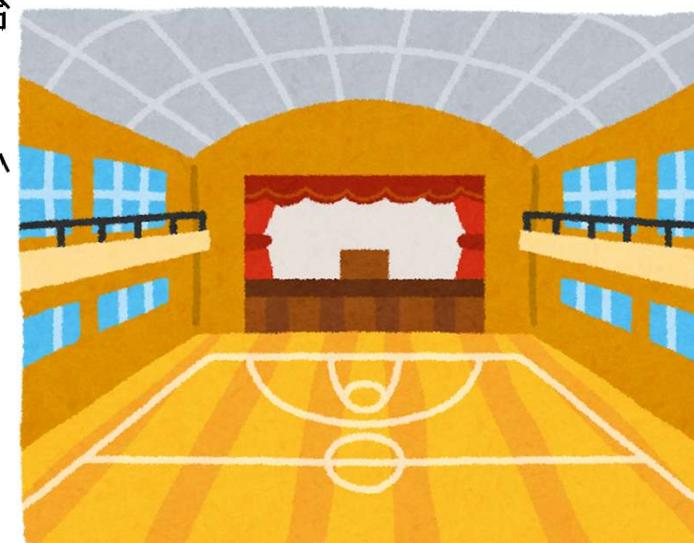
小学校体育館空調設備整備事業

予算額
3億4,927万4千円

ポイント

市立小学校13校において体育館の空調設備の整備を令和7年度から令和10年度にかけて、第1期から第3期に分割し、計画的に実施する。令和8年度は、第1期3校の工事と第2期5校の設計を行う。

令和7年度	: 第1期3校	実施設計
令和8年度	: 第1期3校	工事 (相楽台小学校、南加茂台小学校、棚倉小学校)
	: 第2期5校	実施設計
令和9年度	: 第2期5校	工事 (木津小学校、高の原小学校、木津川台小学校、梅美台小学校、恭仁小学校)
	: 第3期5校	実施設計
令和10年度	: 第3期5校	工事 (相楽小学校、州見台小学校、城山台小学校、加茂小学校、上狛小学校)



担当課/担当者

教育総務課 課長 福井 俊英

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1231 (直通)

- ① 新** ■ **こども計画策定事業** **473万円**

▶こども基本法に基づき、こども計画を策定する。

- **妊婦支援給付金** **6,000万円**

▶妊婦の方に対し、支援給付金を支給する。

- ① 新** ■ **こども誰でも通園制度導入給付費** **1,372万8千円**

▶令和8年4月から「こども誰でも通園制度」を開始する市内認定こども園に対して給付費を支払う。

- **民間園物価高騰対策補助金** **1,406万9千円**

▶食材費等の高騰に伴う施設や保護者の負担軽減として、市内の民間保育施設や私立幼稚園に対し補助を行う。

- 新** ■ **恭仁小学校インターホン設置事業** **226万3千円**

▶ 恭仁小学校に新たにインターホンを設置する。
- **中学校教室改修事業** **1,258万2千円**

▶ 生徒数の増加に対応するため、木津中学校及び木津南中学校において、特別教室を普通教室に改修する設計を行う。
- **ICT教育推進事業** **2億7,385万4千円**

▶ 児童・生徒が個別最適で協働的な学びを得るためにICT教育を推進する。
- 拡** ■ **水泳指導民間委託事業** **2,940万1千円**

▶ 小学校の水泳授業の民間委託を拡大し、新たに相楽小学校、梅美台小学校及び州見台小学校で民間施設を活用する。
- 拡** ■ **小学校給食費負担軽減事業** **2億8,691万6千円**

▶ 小学校給食の保護者負担を軽減するため、学校給食に係る費用の一部を補助する。
- **幼稚園・中学校給食費高騰対応補助金** **2,850万3千円**

▶ 給食費高騰の影響を受ける保護者負担を軽減するため、幼稚園及び中学校の給食に係る費用の一部を補助する。

基本方針 2

誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

ポイント

RSウイルス感染症は、飛沫・接触感染により伝播し、1歳までに50%以上のこどもが、2歳までにほぼ100%のこどもが少なくとも1度は感染し、何度も感染と発病を繰り返すもので、特に重症化しやすい新生児及び乳児期早期におけるRSウイルスを原因とする肺炎等下気道疾患を予防するため、RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種を開始する。

○対象

妊娠28週から37週に至るまでの市民（28週0日から36週6日まで）

○負担内容

全額公費

○接種見込数

500人



担当課/担当者

健康推進課 課長 小西 洋一

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1219（直通）

ポイント

保健センター施設の現状と利用状況、施設の改修や改築の必要性、他の施設との複合化等について検討する。また、効率的な運用を図ることができる市民ニーズに対応した施設とすることを目的とし、先進地の事例を検証し、本市の保健センターのあり方について検討する。

○事業内容と効果

- ・保健センターを含め公共施設が老朽化し、維持保全のための経費が高騰していく中、施策の集約化・複合化を進めることで、総量縮減を図るとともに市民ニーズに対応しながら効率的に有効活用できる。
- ・本市の保健センターのあり方について、市内施設利用者や有識者等によるあり方検討会議を開催する。
- ・複数の保健センターを集約・統合した施設や他の施設と複合化した先進地事例を検証するため、先進地の視察を行う。



担当課/担当者

健康推進課 課長 小西 洋一

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1219 (直通)

ポイント

令和3年4月に「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」が施行され、既存の相談支援等の取組を活かしつつ、市民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を支援する「重層的支援体制整備事業」が創設されたことを受け、地域共生社会の実現に向け、市全体の支援機関及び地域の関係者が市民等からの相談を断らずに受け止め、繋がり続ける包括的な支援体制の強化を図る。

○事業内容

①庁内ネットワーク会議の設置・運営（直営）

本事業の推進に向けて、庁内で包括的な支援体制の整備の検討や情報交換を図る。

②支援会議の設置・運営（一部委託）

本人の同意が得られないために支援関係機関等での情報共有や役割分担等が進まないケースについて、情報共有や協議を行う。

③アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の実施（全部委託）

制度のはざまの課題を抱える市民に対し、訪問等支援を行う。

④生活困窮者のための地域づくり事業の実施（全部委託）

多様なニーズや生活課題に柔軟に対応できるよう、対象を限定せずに市民とつながるための居場所を設置する。



担当課/担当者

社会福祉課福祉総合相談室 室長 石本 興平

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1239（直通）

ポイント

「木津川市言語としての手話の普及及び障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」の制定を機に、聴覚障がい者等が参加しやすい環境を整備することを目的とし、市が実施する事業への通訳者等（手話、要約筆記）の配置を充実する。また、周知啓発を目的として、手話の日（9月23日）にブルーライトアップ等の啓発事業を実施する。

○事業内容

- ①市実施事業における通訳者等（手話、要約筆記）の配置の充実
市実施事業へ通訳者等を配置することにより、聴覚障がい者等が参加しやすい環境を整備する。
- ②手話の日に条例制定に係る周知啓発を目的としたブルーライトアップの実施
手話の日（9月23日）に係る周知啓発を目的とし、ブルーライトアップを実施する。



担当課/担当者

社会福祉課 課長 石本 興平

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1211（直通）

■ 若年がん患者在宅療養支援事業

49万円

- ▶若年がん患者の方が住み慣れた生活の場で自分らしく安心して生活ができるように、在宅介護サービス等に係る利用料の一部を助成する。

■ アピアランスケア支援事業

100万円

- ▶がんの治療に伴う脱毛や乳房切除など、外見の変化に起因する苦痛を軽減するため、ウィッグなどの補整具の購入費用の一部を助成する。

■ 「第2次すこやか木津川21プラン」の中間見直し

244万2千円

- ▶「第2次すこやか木津川21プラン～健康増進計画・食育推進計画」の中間見直しを行う。



■ 社会福祉協議会補助金

8,609万6千円

➤社会福祉協議会の事業等に対し補助金を交付する。このうち、ボランティア活動支援事業を拡充する。

■ 高齢者健康増進・移動支援モデル事業

1,404万1千円

➤南加茂台地域において、高齢者の日常生活のちょっとした移動を支援するため、予約型乗り合い送迎サービスの実証運行を行う。

■ 第8期木津川市障害福祉計画・第4期木津川市障害児福祉計画策定費

701万6千円

➤障害者福祉計画・障害児福祉計画を改定する。

■ **加茂文化センター空調設備・照明設備・特定天井改修事業** **1億4,272万1千円**

▶加茂文化センターの空調設備の改修工事、照明器具LED化改修工事及びホール吊天井落下防止措置等改修工事を行う。

① ■ **山城総合文化センター舞台機構改修事業** **3,998万5千円**

▶山城総合文化センターメインホールの舞台機構を改修する。

① ■ **山城プール屋根改修事業** **1,213万円**

▶やすらぎタウン山城プールの屋根開閉器を改修する。

■ **木津川台テニスコート修繕費** **605万円**

▶木津川台テニスコートAコートの人芝を張り替える。

■ **中央体育館柔道場修繕費** **326万3千円**

▶中央体育館柔道場の畳を更新する。

基本方針 3

一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり

ポイント

令和9年3月12日に市制施行20周年を迎えるにあたり、これまでの本市の歩みを振り返るとともに、まちの魅力や地域資源を改めて再認識する機会とし、市民の郷土への誇り及び愛着の醸成を図ることを目的として、市制施行20周年記念式典を実施する。

○開催日

令和9年3月14日（日）午後1時30分～

○会場

アスパアやましろ

○出席者（予定）

府知事、府議会議長、地元選出国會議員、地元選出府議会議員、府市長会長、府市議会議長会長、自治功労者、市議会議員、名誉市民、地域長、行政委員会及び審議会等の長、市内関係団体等
約360人

担当課/担当者

総務課 課長 尾崎 暁子

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1200（直通）

ポイント

若者世代が木津川市に興味を持ち、市への定着とふるさとへの想いを醸成するため、「若者会議」を開催する。令和8年度は、これまでの活動の定着化とさらなる若者世代の交流促進を図るとともに、こども計画策定に向けた意見聴取の機会を設け、若者が考えるまちの将来像を描く場とする。

○構成

公募による市内在住及び在勤の学生から社会人までの若者（年間6回開催）

こども計画策定に参画する小学生から社会人までの若者（年間1回開催）

○若者実施イベント開催費

令和7年度若者会議メンバーの企画提案による、世代や地域間交流を図るイベント「木津川Cute！ウォーターバトル大会」を開催する。

○今後のスケジュール（予定）

令和8年7月 若者実施イベント開催



担当課/担当者

こども未来課 課長 五十嵐 由恵

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1229（直通）

政策分野6 共生

人権／国際交流・多文化共生／男女共同参画

- **人権啓発事業** 397万円
 - ▶人権問題の解決や人権意識の高揚を図る。
- **国際交流員招致事業** 538万6千円
 - ▶外国人の資格支援活動等を実施するため、国際交流員1人を招致する。
- **男女共同参画推進事業** 98万9千円
 - ▶性別にかかわらず、誰もが個性と能力を発揮できる社会の形成を推進する。

政策分野7 協働

地域コミュニティ

- **自治会活動保険補助金** 163万2千円
 - ▶自治会活動保険の保険料を補助する。
- **学校運営協議会（コミュニティスクール）新設事業** 60万8千円
 - ▶令和8年度に、既に設置されている木津小、城山台小及び上狛小以外の15校の小学校と中学校に新たに学校運営協議会を設置する。

拡

基本方針 4

人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり



特別史跡指定関連事業

予算額
4,567万2千円

ポイント

史跡恭仁宮跡が特別史跡へと昇格したことを契機に、その価値を広く発信し、地域の魅力向上とにぎわい創出につなげるとともに、来訪者が恭仁宮跡の全体像を理解しやすい環境を整備する。

- 史跡恭仁宮跡活用事業実行委員会負担金
京都府と市による実行委員会が、関係機関・団体等と連携し、恭仁宮跡の知名度向上と事業のレガシー化を図ることによって、恭仁宮跡の将来的な活用整備に向けた機運醸成を行い、山城南部地域の文化観光拠点の実現を目指す。
- 史跡恭仁宮跡標識等設置事業
恭仁宮大極殿基壇跡に、特別史跡指定を示す標識を新設するとともに、国道163号沿いの市有史跡指定地に設置している既設の標識を「特別史跡」表示のものに更新する。
- 史跡恭仁宮跡公有化事業
『史跡恭仁宮跡（山城国分寺跡）保存活用計画』に基づき、史跡指定地で、かつ第一種保存地区に区分された土地を優先的に、土地所有者の意向も重んじた上で公有化を推進する。
- 史跡恭仁宮跡公有地整備事業
令和7年度に公有化した恭仁宮跡史跡地で、仮整備済の土地に隣接する土地の仮整備を行い、一体的な活用を図る。

担当課/担当者
 文化財保護課 課長 松井 学
 電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1232 (直通)

ポイント

農作業時のクマによる被害を防止するため、クマ忌避スプレー等の購入費用を補助する。

○対象者
市内農業者

○対象備品
クマ忌避スプレー、携帯ラジオ、クマ鈴、ホイッスル、爆竹等

○補助内容
クマ出没対策用品購入費の1/2
上限額 1万円



担当課/担当者

農政課 課長 木下 勝史

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1220 (直通)

拡
充

産業競争力強化支援補助金

予算額
2,000万円

ポイント

市内産業の持続的な発展性の確保を図るため、事業者が競争力の強化等に取り組む経費を補助する。

○対象者

市内に事業所を有する企業若しくは個人事業者又はその2者以上の者が構成した団体等

○支援内容

- ・ 事業活動の発展に対する支援
認証取得事業、知的財産権事業、展示会等出展事業、販路拡大事業、商品開発事業、BCP・セキュリティ対策事業
- ・ スタートアップに対する支援
スタートアップ支援事業
- ・ 人材確保に対する支援
雇用支援事業、人材育成事業

○補助率

1 / 2 以内（事業に応じて上限あり 5万円～30万円）

担当課/担当者

観光商工課 課長 西村 文男

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1216（直通）

ポイント

物価上昇を上回る賃上げの定着に向け、賃上げを行いやすい環境整備を促進するにあたり、一定以上の賃上げ（基本給）を行う市内中小企業者を支援するため、補助金を支給する。

○対象者

正規雇用者に対し、5.0%以上の賃上げ（基本給）を行った市内事業所（中小企業）

○補助内容

正規雇用者1人あたり5万円

上限額 1事業所あたり50万円（10人分）



担当課/担当者

観光商工課 課長 西村 文男

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1216（直通）

- 新** ■ 「食」のコンテスト等観光PR事業 **700万円**

▶市産茶葉・特産品を活用した「食」のコンテスト等を開催する。

- 文化財公開管理施設整備事業 **1,495万4千円**

▶旧山城学校給食センターを文化財保管・公開管理施設としての改修に向け、実施設計を行う。

- 文化財整理保管センター分室改修事業 **1,138万1千円**

▶史跡恭仁宮跡の特別史跡昇格に伴い、文化財整理保管センター分室の機能充実等を目的としての改修に向け、実施設計を行う。

- 上人ヶ平遺跡公園便所棟等長寿命化改修事業 **1,720万4千円**

▶上人ヶ平遺跡公園のトイレ棟及び四阿の修繕や破損補修を行う。

- 新** ■ 梅谷文化財倉庫取得費 **17万9千円**

▶文化財保管のため、梅谷文化財倉庫の土地と建物を取得する。

- 史跡椿井大塚山古墳公有化事業 **398万7千円**

▶今後に防災施設整備工事を予定する箇所が後円部の一部であるため、公有化を行う。

■ 農業用資材等物価高騰対策給付金 2,266万円

▶物価高騰の影響を受けた農業者・農業法人を支援するため、販売金額に応じた給付金を支給する。

① ■ 京都府立大学地域貢献型特別研究費 50万円

▶地域課題である鳥獣害の軽減に係る共同研究に対する負担金。

■ 環境にやさしい農業支援事業 265万円

▶環境にやさしい農業への転換を推進するため、肥料等の必要な経費の一部を支援する。

① ■ ほ場整備事業（高田区及び観音寺区） 610万7千円

▶安定した付加価値の高い農業の振興を推進するために、ほ場整備事業を推進する。

① ■ 地方自治研究機構負担金 400万円

▶市内立地企業と連携したまちづくりに関する研究への負担金。

基本方針 5

災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり



鹿背山消防団詰所新築事業

予算額
1億7,683万8千円

ポイント

消防団詰所機能に加え、市民や自主防災組織向けの備蓄物資及び資機材を収納する倉庫スペース並びに自主防災組織等の会議及び研修のための研修室を備えた鹿背山消防団詰所を新築する。

鹿背山地域は、土砂災害警戒区域に建っている家屋も多く、大雨などで土砂災害が心配される際には有効な避難場所となることが期待できる。また、消防団詰所とコミュニティ室は可動パーティションで仕切ることができ、普段は消防団詰所とコミュニティ室として別々に使用し、災害の際には、間仕切りをなくし、避難場所として一体利用することができる。

○延床面積（予定）
170㎡



担当課/担当者

危機管理課 課長 吉田 実

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1206（直通）

ポイント

各家庭では、食料の備蓄は進んでいるものの、断水時の在宅避難を想定した携帯トイレ・簡易トイレの備蓄は、低調となっている。

また、能登半島地震の教訓などから、各家庭における家具の転倒防止、通電火災防止の取組が必要となっている。これらの災害時の対策を強化するため、各家庭における防災用品の購入費用を補助する。

○対象者
市内世帯

○対象備品
携帯・簡易トイレ、家具転倒防止用資材、感震ブレーカなど

○補助内容
補助率 1 / 2
上限額 1世帯あたり5,000円



担当課/担当者

危機管理課 課長 吉田 実

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1206 (直通)

新規

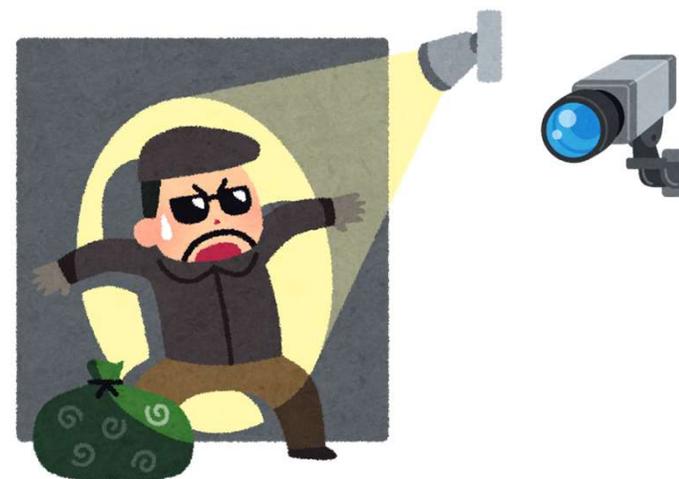
防犯対策機器購入費補助金

予算額
2,000万円

ポイント

防犯対策を強化するための支援として、防犯カメラ等の購入費用を補助する。

- 対象
市内世帯
- 対象備品
防犯カメラ、センサーライト等
- 補助内容
上限額 1世帯あたり20,000円



担当課/担当者

総務課 課長 尾崎 暁子

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1200 (直通)

■ 池顔川改修事業 6 1 2 万 2 千 円

▶河川の浸食を防ぐため準用河川池顔川の改修を行う。

① ■ 木津川堤防強化事業に伴う地籍調査事業 2,307万5千円

▶木津川堤防強化事業に伴い、加茂町北地区の地籍調査を実施する。

■ 宮の谷下池廃池事業 1,110万円

▶農業用ため池として利用しなくなった宮の谷下池（梅谷地内）の廃池工事に向けた実施計画を策定する。

① ■ 木津川市消防団20周年記念品配布事業 49万5千円

▶市消防団20周年を記念し、記念品を配布する。

■ 消防団指揮・広報車、消防ポンプ及び消防ポンプ積載車更新事業 1,586万円

▶指揮車を指揮・広報車に更新する。また、小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。



■ 避難行動要支援者管理システム更新事業

744万7千円

▶個別避難計画作成に対応したシステムに更新する。

政策分野 1 2 防犯・交通安全

防犯・交通安全

■ 特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金

84万円

▶自動応答録音機能の付いた電話機等の購入費用を補助する。

■ 通学路や学校内の安全対策事業

1,394万円

▶小中学校通学路や学校内の安全のために道路標示の整備や、スクールガードリーダーの配置等を行う。

基本方針 6

快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり

ポイント

木津駅東側地区は中心都市拠点の機能強化と文化学術研究地区との連続性を高める重要なエリアとして位置付けている。また、城山台の開発進展に伴い土地利用のポテンシャルが高まっており、一体的な都市形成を進めることで、中心都市拠点としての機能向上が期待されることから、将来を見据え、周辺環境に配慮しつつ、計画的な市街地の形成や交通アクセスの向上について検討を進める。

○事業内容

現況整理

開発手法の整理

地権者へのアンケート調査

将来の開発事業者（業務代行予定者）へのヒアリング

事業可能性調査

（概略土地利用図の作成、概算事業費の算出、事業化計画の検討課題整理等）

対象エリアの選定



担当課/担当者

都市計画課 課長 衣斐 賢一

電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1222（直通）

J R 木津駅東道路整備事業

予算額
9,873万2千円

ポイント

J R 木津駅東のまちづくりを進めるため、メインアクセスを補うルートを形成し、地域防災力の向上を図る。令和8年度は、道路の詳細設計及び用地測量を進める。また、右折レーンの改修や送迎車両の退避スペースの確保など、木津駅前東線の渋滞緩和対策を行う。

- 令和7年度 : 道路概略設計
- 令和8年度 : 道路詳細設計、用地測量、
木津駅前東線の渋滞緩和対策実施**
- 令和9年度 : 事業用地買収
- 令和10年度 : 工事着工



担当課/担当者

建設課 課長 木村 真也

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1223 (直通)



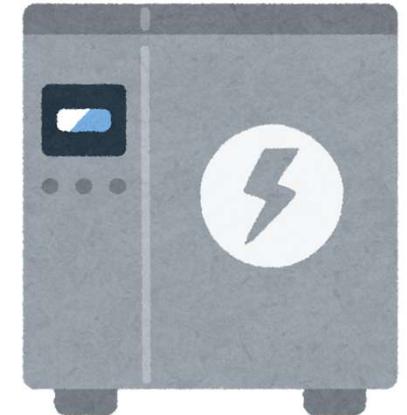
蓄電設備設置補助金

予算額
1,200万円

ポイント

新たに蓄電設備を導入される家庭に対して、購入費用を補助する。

- 対象
市内世帯
- 対象備品
蓄電設備（太陽光発電設備に常時接続するものに限る。）
- 補助内容
補助額 蓄電容量 1 k w h あたり 4 万円
上限額 20 万円
- その他
木津川市エコ生活応援補助金との併用可能。



担当課/担当者
環境課 課長 岩本 圭司
電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1215 (直通)

- 京都産業大学連携事業** **50万円**

▶京都産業大学と連携し、地域課題の把握・解決に向けた調査・研究を進める。

- 地域おこし協力隊活動事業** **950万3千円**

▶南加茂台地域に地域おこし協力隊を導入し、地域コミュニティの広がりや新たな魅力の発見・創出に繋げる。

- 清水団地及び北団地建替事業** **3億4,049万9千円**

▶市営住宅清水団地及び北団地の建替えを進める。

- 水道事業会計への負担金、出資金** **5億9,738万4千円**

▶水道事業の経営基盤を強化し、施設及び管路の更新や健全な維持管理を図るため、経費の一部を水道事業会計に対して負担する。

- 公共下水道事業会計への負担金、出資金** **6億2,936万5千円**

▶公共下水道事業の経営基盤を強化し、施設の更新や健全な維持管理を図るため、経費の一部を公共下水道事業会計に対して負担する。

- **木津川台駅前線整備事業** **4億2,536万2千円**
▶木津川台地域と駅の間を歩行者が安全にアクセスできるように立体横断歩行施設を設置する。
- **交通安全対策事業** **555万2千円**
▶地元要望等により通学路安全対策のために市道の整備を行う。
- **山手幹線整備事業** **270万円**
▶京都府が施工する山手幹線街路整備事業（精華町植田から木津川市吐師）への負担金。
- **コミュニティバス運行事業** **1億4,557万3千円**
▶市内での移動手段の確保を図るため、コミュニティバスを運行する。
- **路線バス運行事業補助金** **336万5千円**
▶路線バス加茂線の維持に向けて、路線バス事業者に対して国と府と協調して支援を行う。
- ① **路線バス事業者支援金** **1,000万円**
▶人件費高騰による運行経費の増加の影響を受ける路線バス事業者に対して、経営基盤の安定に繋がる支援を行う。

政策分野 1 4 交通ネットワーク

公共交通

■ 地域公共交通の活性化及び利用促進事業

6 4 5 万円

▶自動運転等の研究をはじめ、持続可能な地域公共交通を目指して運営される木津川市地域公共交通総合連携協議会への負担金。

新

■ 棚倉駅地下道屋根改修事業

7 1 1 万 9 千 円

▶棚倉駅の東西を結ぶ地下道の屋根を改修するための設計業務を行う。

政策分野 1 5 自然・環境

地球環境／地域環境

■ デコ活普及啓発活動推進費

9 0 万 9 千 円

▶持続可能な脱炭素社会の実現に向けた取組みを実施する。

■ 兜谷公園南便所棟及び管理棟改築事業

1 億 5, 7 4 7 万 3 千 円

▶木津川市公園施設長寿命化計画に基づき、兜谷公園南便所棟及び管理棟を改築する。

新

■ 州見台公園照明灯設置事業

1, 4 5 4 万 9 千 円

▶身体障がい者用駐車場からトイレまでの園路にソーラーライトを新設する。

基本方針 7

効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり



シティプロモーション動画制作費

予算額
200万円

ポイント

市制施行20周年を機に、本市の認知度向上と魅力発信の強化を図るため、新たにシティプロモーション動画を制作する。

本動画は単なる施設紹介にとどまらず、移住・定住検討層、子育て世代、若年層を主なターゲットに、本市で暮らす魅力や将来性を直感的に伝える内容を予定している。

○主なポイント

- ・現在のまちの姿を反映した映像への更新
- ・子育て環境、教育環境、自然環境、都市利便性等の総合的な魅力発信
- ・SNS時代に対応した動画の制作



担当課/担当者

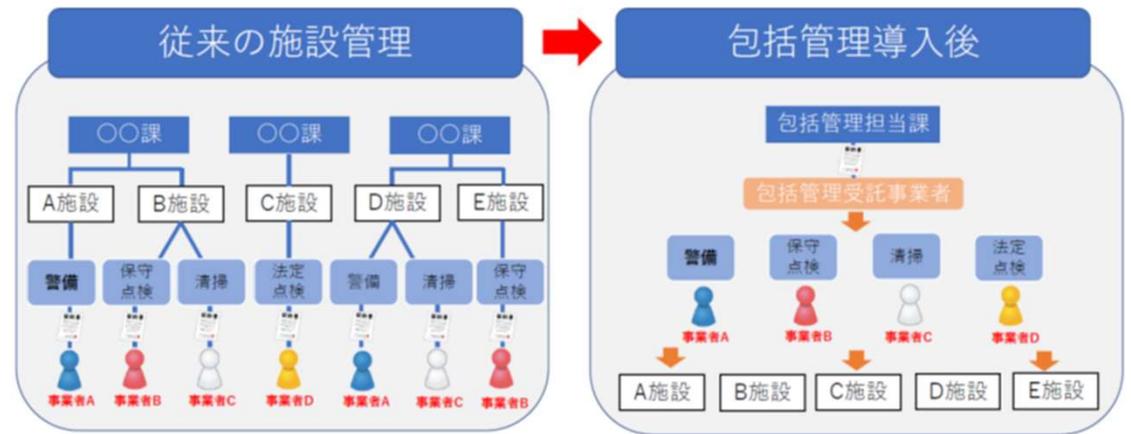
学研企画課 課長 西村 和将

電話 0774-72-0501 (代表) 0774-75-1201 (直通)

ポイント

市有施設に係る維持管理や修繕業務を専門的知識やノウハウを持つ事業者へ包括的に委託することで、管理水準の統一、施設管理の質の向上等を図ることにより、施設利用者の安心・安全と持続可能な公共施設の管理運営につなげることを目的とする。

- 委託期間
令和8年4月1日～令和13年3月31日
- 対象施設
99施設
- 委託業務
維持管理業務、修繕業務、マネジメント業務



担当課/担当者
 デジタル推進課 課長 中谷 美知郎
 電話 0774-72-0501 (代表) 0774-72-0503 (直通)

- 〔拡〕** ■ **個人番号カード交付推進事業** **8,534万2千円**
▶個人番号カードの取得を推進し、申請、交付、更新等を行う。

- 〔新〕** ■ **生活保護ケースワーク支援A Iシステム等導入費** **235万2千円**
▶生活保護ケースワーク支援A Iシステム及び財産調査ワンストップサービスを導入する。

- 〔新〕** ■ **旧なでしこコミュニティセンター解体設計費** **629万3千円**
▶旧なでしこコミュニティセンターの解体に係る設計を行う。

- 〔新〕** ■ **庁舎木質化事業** **263万6千円**
▶本庁舎のディスプレイラックを府内産木材で製作された製品に更新する。

- 〔拡〕** ■ **健康診断（婦人科検診）事業** **104万5千円**
▶職員を主な対象者とした巡回式の健康診断の仕組みを活用し、婦人科検診の一部を実施する。

(参考) 令和8年度 木津川市予算案一覧

(単位：千円、%)

会計別	令和8年度 当初予算(案)	令和7年度 当初予算	比較				
			増減額	増減率			
一般会計	37,665,000	36,543,000	1,122,000	3.1			
特別	国民健康保険特別会計	6,643,746	6,697,701	△ 53,955	△ 0.8		
	後期高齢者医療特別会計	1,702,408	1,479,887	222,521	15.0		
	介護保険特別会計	6,591,000	6,422,527	168,473	2.6		
	旧北村旧兔並村旧里村 財産区特別会計	10,500	2,600	7,900	303.8		
	旧加茂町財産区特別会計	1,200	1,000	200	20.0		
	旧瓶原村財産区特別会計	6,550	7,900	△ 1,350	△ 17.1		
	旧当尾村財産区特別会計	5,151	3,000	2,151	71.7		
	旧木津町準財産区特別会計	63,905	63,410	495	0.8		
	会計	水道事業会計	収益的収入 (税込み)	2,199,223	1,893,331	305,892	16.2
			収益的支出 (税込み)	2,154,849	2,000,309	154,540	7.7
資本的収入 (税込み)			1,254,667	475,612	779,055	163.8	
資本的支出 (税込み)			2,616,135	860,800	1,755,335	203.9	
公共下水道 事業会計		収益的収入 (税込み)	2,633,585	2,539,205	94,380	3.7	
		収益的支出 (税込み)	2,633,585	2,539,205	94,380	3.7	
		資本的収入 (税込み)	858,574	1,208,100	△ 349,526	△ 28.9	
		資本的支出 (税込み)	1,372,748	1,699,988	△ 327,240	△ 19.2	
特別会計小計※	23,801,777	21,778,327	2,023,450	9.3			
合計	61,466,777	58,321,327	3,145,450	5.4			

※水道事業会計及び公共下水道事業会計については、収益的支出及び資本的支出の合計額を計上しています。

(参考) 一般会計 歳入予算の推移

(単位：千円)

区 分		令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
歳 入	1 市税	11,334,356	11,048,462	10,040,093	10,294,488	9,941,911	9,782,413
	2 地方譲与税	227,565	231,455	227,541	218,998	226,147	222,309
	3 利子割交付金	31,900	8,400	3,900	4,400	8,100	9,200
	4 配当割交付金	151,400	114,600	96,900	107,600	70,100	69,500
	5 株式等譲渡所得割交付金	185,400	171,600	100,100	70,500	100,600	69,100
	6 法人事業税交付金	124,900	113,600	96,100	96,100	75,600	52,000
	7 地方消費税交付金	2,062,100	1,749,300	1,589,900	1,611,200	1,439,300	1,308,600
	8 ゴルフ場利用税交付金	54,600	54,700	55,400	58,000	59,900	55,300
	9 環境性能割交付金	6,700	51,200	46,000	33,000	46,700	31,000
	10 地方特例交付金	168,231	128,500	536,900	170,800	149,500	218,900
	11 地方交付税	7,700,000	7,380,000	7,260,000	6,990,000	6,840,000	5,870,000
	12 交通安全対策特別交付金	5,559	5,611	6,000	6,719	6,727	6,612
	13 分担金及び負担金	146,008	151,842	156,297	162,514	144,785	131,014
	14 使用料及び手数料	533,194	522,349	520,512	524,956	520,924	520,796
	15 国庫支出金	6,541,808	6,244,880	5,110,238	4,827,934	5,823,243	4,902,608
	16 府支出金	3,247,279	2,906,881	2,676,789	2,555,194	2,598,046	2,378,769
	17 財産収入	94,512	52,246	41,068	43,077	68,476	165,334
	18 寄附金	231,502	232,848	220,940	104,500	44,000	30,000
	19 繰入金	2,527,998	2,645,278	2,458,670	1,971,138	2,806,327	2,211,641
	20 繰越金	1	1	1	1	1	1
	21 諸収入	178,687	285,047	286,851	164,981	151,213	145,503
	22 市債	2,111,300	2,444,200	1,500,800	1,706,900	3,478,400	2,919,400
計		37,665,000	36,543,000	33,031,000	31,723,000	34,600,000	31,100,000

(参考) 一般会計 歳出予算の推移

(単位：千円)

区 分		令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
歳 出	1 議会費	212,612	212,579	259,728	201,915	202,929	210,217
	2 総務費	3,665,915	3,152,114	2,770,050	2,613,164	2,901,145	2,974,271
	3 民生費	16,540,827	15,740,800	14,414,887	13,399,761	13,324,504	12,615,342
	4 衛生費	4,010,158	3,355,310	3,052,617	3,001,733	3,564,641	3,016,174
	5 農林水産業費	341,196	416,200	307,987	310,168	246,063	233,381
	6 商工費	348,408	294,254	377,747	270,291	283,889	449,329
	7 土木費	3,218,427	3,338,521	2,966,022	2,718,317	3,683,087	2,670,832
	8 消防費	1,660,266	1,600,764	1,383,801	1,375,375	1,422,332	1,221,878
	9 教育費	4,402,286	5,248,410	4,220,488	4,530,215	5,654,405	4,380,132
	10 災害復旧費	6	6	6	6	6	5
	11 公債費	3,219,948	3,143,521	3,247,293	3,271,565	3,277,719	3,260,835
	12 予備費	44,951	40,521	30,374	30,490	39,280	67,604
	13 諸支出金	0	0	0	0	0	0
計		37,665,000	36,543,000	33,031,000	31,723,000	34,600,000	31,100,000